

様式第 20 号参考様式

エックス線装置の エックス線装置の使用条件等	高電圧発生装置の定格出力				
	管球数				
	用途	<input type="checkbox"/> 直接撮影 <input type="checkbox"/> 断層撮影 <input type="checkbox"/> CT 撮影 <input type="checkbox"/> 胸部集検用間接撮影 <input type="checkbox"/> 透視撮影（消火器用・血管用・その他（ ）） <input type="checkbox"/> 乳房撮影 <input type="checkbox"/> 骨塩定量分析 <input type="checkbox"/> 輸血用血液照射 <input type="checkbox"/> 歯科口内法撮影 <input type="checkbox"/> 歯科用パノラマ断層撮影 <input type="checkbox"/> 移動型・携帯型（直接撮影・透視撮影・CT 撮影・口内法撮影） <input type="checkbox"/> 治療用（表在治療用・深部治療用） <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	使用場所	<input type="checkbox"/> エックス線治療室 <input type="checkbox"/> 手術室 <input type="checkbox"/> 病室 <input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> ICU 等 <input type="checkbox"/> 検診車 <input type="checkbox"/> 診療用放射線照射装置使用室 <input type="checkbox"/> 診療用高エネルギー放射線発生装置使用室 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	エックス線装置の エックス線装置の容器及び照射筒の 利用線管外のエックス線量	定格管電圧 50 kV 以下の治療用エックス線装置	装置の接触可能表面から 5 cm で 1.0mGy/時以下になる構造	有	無
		定格管電圧 50kV を超える治療用エックス線装置	エックス線管焦点から 1m で 10mGy/時以下になる構造	有	無
		定格管電圧 125kV 以下の口内法撮影用エックス線装置	装置の接触可能表面から 5cm で 300mGy/時以下になる構造	有	無
		上記以外のエックス線装置	エックス線管焦点から 1m で 1.0mGy/時以下になる構造	有	無
		コンデンサ式エックス線高電圧装置	充電状態で照射時以外のとき、接触可能表面から 5cm で 20 μ Gy/時以下になる構造	有	無
	付加 る 過 板	定格管電圧 70kV 以下の口内法撮影用エックス線装置		mmAl 当量 (1.5mmAl 当量以上)	
定格管電圧 50kV 以下の乳房撮影用エックス線装置		mmAl 当量 (0.5mmAl 当量以上) mmMo 当量 (0.03mmMo 当量以上)			
上記以外のエックス線装置、輸血用血液照射エックス線装置及び治療用エックス線装置		mmAl 当量 (2.5mmAl 当量以上)			

エックス線装置の防止に関する構造設備及び予防措置の概要	透視用	患者への入射線量率が 50mGy/分以下になる構造(高線量率透視制御を備えた装置は、125mGy/分以下)		有	・	無	
		警報装置つき透視時間積算タイマー		有	・	無	
		エックス線管焦点皮膚間距離が 30cm 以上となる装置又は当該距離未満で照射を防止するインターロック(手術中に使用する装置は、20cm 以上)		有	・	無	
		エックス線照射野絞り装置		有	・	無	
		受像器を通過したエックス線が、受像器の接触可能表面から 10cm で 150 μ Gy/時以下になる構造		有	・	無	
		最大受像面を 3.0cm 越える部分を通過したエックス線が、当該部分の接触可能表面から 10cm で 150 μ Gy/時以下になる構造		有	・	無	
		利用線錐以外のエックス線しゃへい手段		有	・	無	
	撮影用(胸部集検用間接撮影を除く)	照射野絞り装置(口内法撮影用エックス線装置の場合は、照射筒の端における照射野の直径が 6.0cm 以下、CT は不要)		有	・	無	
		エックス線管焦点皮膚間距離	定格管電圧 70kv 以下の口内法撮影用エックス線装置	15 cm 以上になる構造	有	・	無
			定格管電圧 70kv を超える口内法撮影用エックス線装置	20cm 以上になる構造	有	・	無
			歯科用パノラマ断層撮影装置	15cm 以上になる構造	有	・	無
			移動型及び携帯型エックス線装置	20cm 以上になる構造	有	・	無
			C Tエックス線装置	15cm 以上になる構造	有	・	無
			乳房撮影用エックス線装置(拡大撮影を行う場合に限る)	20cm 以上になる構造	有	・	無
			上記以外のエックス線装置(骨塩定量分析エックス線装置を除く)	45cm 以上になる構造	有	・	無
	移動型及び携帯型エックス線装置及び手術中に使用するエックス線装置は、エックス線管焦点及び患者から 2m 以上離れた位置において操作できる構造		有	・	無		
	胸部集検用間接撮影	エックス線照射野絞り装置		有	・	無	
		受像器の一次防護しゃへい体は、装置の接触可能表面から 10cm の距離で、1 ばく射につき 1.0 μ Gy 以下になる		有	・	無	
		被照射体周囲の箱状のしゃへい物から 10cm の距離において、1 ばく射につき 1.0 μ Gy 以下になる構造		有	・	無	
	治療用	ろ過板が引き抜かれたときにエックス線の発生を遮断するインターロック(近接照射治療装置を除く)		有	・	無	
	移動型及び携帯型	保管場所	<input type="checkbox"/> エックス線診療室内(室名:) <input type="checkbox"/> エックス線診療室外(室名:)				
		保管場所の施錠	有 ・ 無				
		保管管理方法	<input type="checkbox"/> 装置のキースイッチの管理 <input type="checkbox"/> その他()				

エックス線診療室の エックス線障害の防止に関する 構造設備 及び 予防措置の概要	診療室名		
	両壁等の材質及び 厚さ等	天井	
		床	
		壁	
		出入口の扉	
		監視窓	有 () ・ 無
	画壁等の外側における実効線量を 1mSv/週以下とする防護措置		有 ・ 無
	エックス線診療室と画壁等で区画された操作室		有 ・ 無
	エックス線診療室である旨を示す標識		有 ・ 無
	エックス線障害の防止に必要な注意事項の掲示		有 ・ 無
出入口のエックス線装置使用中の表示		有 ・ 無	
同一のエックス線診療室において 2 台以上のエックス線装置を備えた場合の同時照射を防止するための装置		有 ・ 無	
その他エックス線 障害の防止に関する 構造 設備及び 予防措置の概要	管理区域境界	実効線量を 1.3mSv/3 月以下とする防護措置	有 ・ 無
		管理区域である旨を示す標識	有 ・ 無
		管理区域への立入制限措置	有 ・ 無
	居住区域及び敷地境界の実効線量を 250 μ Sv/3 月以下とする防護措置		有 ・ 無
	入院患者の被ばくする実効線量を 1.3mSv/3 月以下とする防護措置		有 ・ 無
	放射線診療従事者等の被ばく防止措置		<input type="checkbox"/> しゃへい物 <input type="checkbox"/> 遠隔操作装置 <input type="checkbox"/> その他 ()
	放射線診療従事者等の被ばく線量の測定方法		<input type="checkbox"/> OSL 線量計 <input type="checkbox"/> 蛍光ガラス線量計 <input type="checkbox"/> TLD 線量計 <input type="checkbox"/> 電子式ポケット線量計 <input type="checkbox"/> その他 ()
エックス線診療に 従事する医師、 歯科医師、 エックス線技師 の氏名及び 経歴	氏名	職種	エックス線診療に関する経歴